

ADC-SiTCP 動作パラメータ設定

2012/08/01 第2版

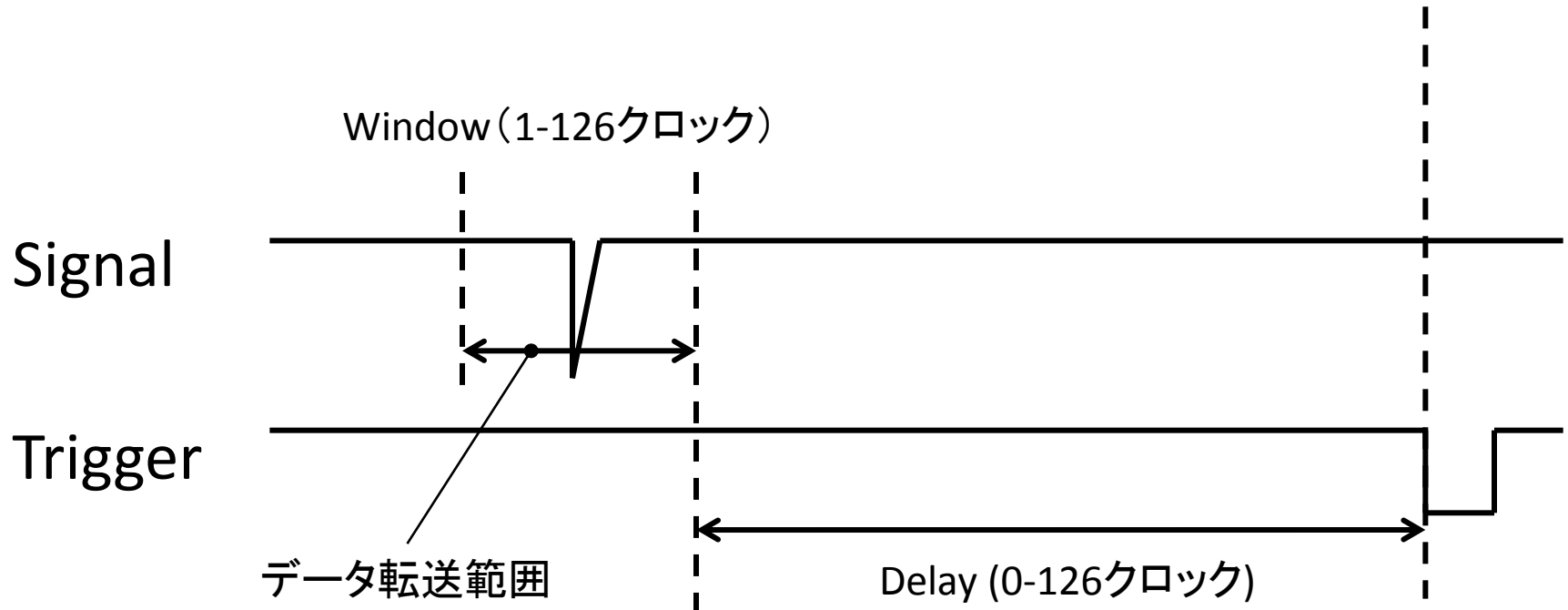
内田 Esys, IPNS, KEK

設定概要

- SiTCPのSlow Control機能であるRBCPを使用して設定する
- RBCPの詳細は下の説明書を参照
 - <http://e-sys.kek.jp/tech/sitcp/materials.html>
- アクセスするために使用するプログラムは上のWeb上の物かSoftware/setupディレクトリ内のコードを参照してください。これらの基本機能は同じですのでどちらを使用してもかまいません。

Window size, delay

Window size, Delay値はRBCP経由で設定可能



クロック数の単位はADCサンプリングクロック

レジスタマップ

RBCP Address	Name
0x6	Window size 設定値+1の幅(0-127の範囲で設定可能) (9を設定すると実際のサイズは10になる)
0x7	Delay(0-127の範囲で設定可能)
0xA-C	データパケットヘッダのID値 (デフォルト0x01234)